

# 北中城村 放課後子ども教室

## 教室名

北中城小学校放課後子ども教室、島袋小学校放課後子ども教室

## 活動の概要

北中城小学校(毎週金曜日)、島袋小学校(毎週月曜日)の放課後開催。

両校とも家庭科室を活動拠点とし、体育館等も利用。

学習や物作り、ボール遊びなど、地域ボランティアの方々とともに元気いっぱい活動している。

夏休み期間は両校合同で活動場所を北中城村立中央公民館に移し「夏休み宿題たすけ隊」として行っている。

地域の大学生・高校生ボランティアの協力。

また、村女性会の方々は昼食を作り、子ども達と関わっている。



## 成果・効果・課題

○成果・効果 ☆課題 で分けて記入してください

- 異年齢の児童の集団は、お互い成長が感じられる。  
体育館で思い切り体を動かせる環境があることはとても良い。

☆ もっとたくさんの方々に地域ボランティアとして関わっていただきたいと思う。

# 中城村 放課後子ども教室

## 教室名

- ・中城小学校放課後子ども教室
- ・津覇小学校放課後子ども教室
- ・中城南小学校放課後子ども教室

## 活動の概要

### 【中城小学校】

毎週火・木曜日 授業終了後～17時30分まで  
火曜日:文化教室(三線・フラダンス) 木曜日:工作や自由遊び

### 【津覇小学校】

毎週水・金曜日 授業終了後～17時30分まで  
水曜日:工作や自由遊び 金曜日:文化教室(三線・フラダンス)

### 【中城南小学校】

毎週水・金曜日 授業終了後～17時30分まで  
水曜日:文化教室(三線・フラダンス) 金曜日:工作や自由遊び

- ・放課後子ども教室では、各学校約3名の地域の方が児童の見守りや学習支援をしている。
- ・文化教室では、地域の方が三線とフラダンスを指導。村内イベントにも出演している。
- ・年度末に3校合同でのピクニックを実施し、学校間の児童交流をしている。
- ・令和7年度は夏休み期間に各小学校区ごとに「夏休み移動子ども教室」を実施した。



## 成果・効果・課題

○成果・効果 ☆課題 で分けて記入してください

○異学年での交流や文化活動、地域の支援員との関りからマナーや礼節を学び、また上級生が下級生の面倒を見るなど、学校教育外での教育・学習のよい環境となっている。

○保護者からは「イベントで三線やフラダンスの出演では、とても嬉しそうに頑張っている」との声がよく聞かれ、文化教室が学習意欲や自己肯定感を育てる機会となっている。

☆学習支援員の確保が課題となっている。地域人材の確保とともに、大学生へ参加を呼び掛けるなど幅広い人材の拡充を図っていく必要がある。

# 与那原町 放課後子ども教室

## 教室名

与那原町放課後子ども教室  
きら☆きり子ども教室(与那原小学校、与那原東小学校)

## 活動の概要

### ・教室の開催の曜日/時間

月曜日・水曜日・金曜日で開催

午後2時30分～午後5時まで(金曜日は午後1時30分～午後4時)

### ・活動内容

琉球舞踊、クッキング、卓球の講座を中心に構成しており、児童の基礎的技能の習得や異学年の交流を図っている。

また、月1回程度の和太鼓体験や各種ワークショップ等の特別活動を実施し、児童が多様な体験に触れられる機会を提供している。

その他の時間は、宿題をしたり、友達と自由に遊んだりして過ごしている。

### ・特徴的な取組

地域行事との連携を進めており、与那原祭りにおける琉球舞踊の披露、コロナ禍明け以来となる子ども綱曳の実施、ハロウィンパレードによる地域交流などを行っている。



(与那原祭りにおける琉球舞踊の披露)



(ハロウィンパレード)



(琉球舞踊の講座)

## 成果・効果・課題

○成果・効果 ☆課題 で分けて記入してください

○

【保護者】異学年交流も持て、また色々な体験が出来てとても良かった。

【教委】参加児童の保護者を対象に実施したアンケートでは、60%の保護者が「体験活動や講座を通して興味や特技を伸ばせた」と回答した。また、併せて「今後興味がある講座や体験活動」についても調査しており、これらの結果を踏まえ、今後の人材確保及び予算確保に努める。

☆地域ボランティアにおいてリーダーを担う人材が不足していることから、今後は新たな人材の発掘を進めるとともに、研修会等を実施し、一人一人の資質向上に努める。

# 南風原町 放課後子ども教室

## 教室名

わくわく広場(南風原小学校)、わんぱく広場(北丘小学校)  
すくすく広場(翔南小学校)、ひやゆい広場(津嘉山小学校)

## 活動の概要

【南風原小、北丘小、翔南小、津嘉山小】

開催日： 毎週火・水・木曜日 帰りの会終了後～午後4時半まで

【活動内容】

- ・帰りの会終了後、各活動教室に集まり、自主学習や自由遊び。
- ・七夕やハロウィン、クリスマス会など季節に合わせたイベントの実施。
- ・島尻ライブラリーを利用し映写会を実施。
- ・夏休みに4校合同イベント「花笠を作ろう」を実施。
- ・本土企業から毎月お菓子の提供があり、とても助かっている。



## 成果・効果・課題

○成果・効果 ☆課題 で分けて記入してください

○【保】いつも、お世話になっています。スタッフの皆さんに見守られながら楽しそうに遊んでいます。宿題をしてから遊ばせているので良い習慣にもなりました。安心安全に学び、遊べる環境を提供していただきありがとうございます。

○【児】放課後にいつも楽しみにしていて、宿題もできて、いっぱい遊べて楽しいです。見たこともなかった友達ともいっぱい遊べて楽しいです。

☆スタッフの人数により、活動の内容(充実度)が変わってくるので、スタッフの人数確保は大切だと思う。過ごし方が後半はマンネリしてくるので、体験や外での遊びを増やしたい。

# 南大東村 放課後子ども教室

## 教室名

南っ子ドリカムセンター(放課後子ども教室)

## 活動の概要

ドリカムセンター 10月1日開設

①(放課後の学習センター:全児童生徒対象)

昨年度まで高学年児童および中学生を対象として実施していたが、今年度は低学年児童まで希望者を受け入れて実施できている。月～金の毎日

②(放課後こども教室:全児童生徒対象)

村内の様々な人材を活用して放課後の体験活動を提供する。学ぶ楽しさ、技磨きの拡大面白さ実感を目指す。現在は:スポーツ活動を中心に実施  
幅広い体験活動提供に向けて調整中



(児童生徒対象  
放課後学習)

←



(児童対象  
「手芸教室」)

→

## 成果・効果・課題

○成果・効果 ☆課題 で分けて記入してください

- 【参加児童】ビーズを使って飾りを作って楽しかった。家でも作ってみたい。
- 【保護者】放課後子ども教室でいろいろな経験活動を実施できるありがたい。
- 【教委】学校の開き施設を活用できたことで、地域人材と学校の連携が進んだ。今後も予算確保に努めたい。

☆地域のボランティア活用リストの整理、新たな人材の発掘が必要。  
校内での活動ということで、学校職員と関係スタッフとのさらなる連携推進が必要

# 伊是名村 放課後子ども教室

## 教室名

伊是名村放課後子ども教室

## 活動の概要

- サッカー教室  
開催曜日:月・火・木
- バレーボール教室  
開催曜日:火・木
- バスケットボール教室  
開催曜日:月・水・金
- 子ども会教室  
月1~2回の不定期開催



伝統地域行事ウンナーでの相撲体験



サッカー教室

各スポーツ教室の活動目的:① スポーツを楽しむ、スポーツを通して基礎体力や運動能力の向上、運動習慣の定着を図る  
② スポーツ教室を通して、あいさつや話を聞く姿勢、道具を大切にする心や考える力を育てる。  
③ スポーツ教室を通して、いろいろな人を関わることで、ルールを守ることや協調性・コミュニケーション能力の向上を図り、多様性の理解を図る。



バレーボール教室

各スポーツ教室主な取組 :村内スポーツ経験者による指導、中学生や一般との合同練習及び交流

子ども会教室の活動目的 : ① 地域行事参加による伝統芸能の継承活動や美化活動などを通して、地域とのつながりを大切にしたい異年齢交流や世代間交流をすることで、第三の居場所づくりや見守り環境の拡大、地域への愛着を図る。  
② 行事活動や体験活動を通して、心身の成長や自己肯定感を高めること、主体性など自分で考える力の向上を図る。



バスケット教室

子ども会教室の主な取組 :子どもが中心となる主体的な年間計画の作成、交流を含めた体験活動、地域美化活動、地域行事参加、伝統芸能継承活動など

## 成果・効果・課題

○成果・効果 ☆課題 で分けて記入してください

- (共通) 異年齢や世代間での交流ができることで、地域全体で子ども達を育てる・見守る・サポートする環境づくりに資することができる。
- (スポーツ教室) スポーツを楽しむ、基礎体力の向上や健康な身体づくりができている。ルールを守り、考えて行動することを身につけることができている。
- (子ども会教室) 各種体験を通して、地域に親しみ、地域の一員として楽しみながら活動することができる。
- ☆ 地域ボランティアの高齢化や新規担い手がないことで存続が厳しい教室もでてきているため、新たな人材の発掘や体制を見直す必要がある。

# 竹富町 放課後子ども教室

## 教室名

こぼし/寺子屋/住吉公民館子ども育成会/白浜/剛柔流空手道/波照間ミニバスケットボール/  
小浜スポーツ/カバンフェイター隊/黒潮っ子 放課後子ども教室

## 活動の概要

教室の開催曜日、時間:月～日曜日/2～3時間(団体により開催日が異なる)

活動内容:スポーツ教室・学習支援・海洋学習・食育教育・伝統芸能文化教室

特徴的な取組:地域の文化や芸能、歴史等を学ぶ。

スタッフの感想:それぞれの分野において、専門の講師を招き学ぶことにより子どもたちの技術が向上した。



## 成果・効果・課題

○成果・効果 ☆課題 で分けて記入してください

○伝統文化については、地域の先輩から教わることにより継承や交流を図ることができた。学習支援については学習塾がないため、地域の方が講師となり受験対策に向けて学力の向上につながった。スポーツの分野では専門の知識や技術を学ぶことにより個人、チームとしての強化できた。